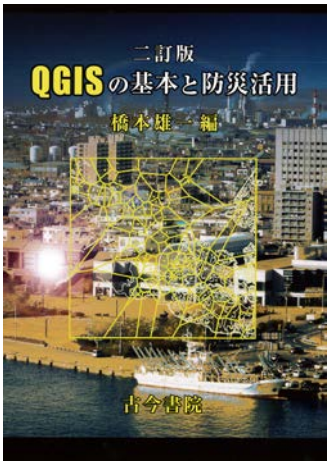
ダウンロードデータを用いて、目的の地図が作れるようになります。

★初版からの変更

- **QGIS ver.2.18.12 Las Palmas**（2017 年 8 月リリース）に対応
- **地理院地図**と QGIS との対応方法を追加
- PDF などの画像から QGIS データを**手入力で作成**する方法を追加
- e-Stat の **2015 年国勢調査データ**（2017 年 7 月公開）の利用方法を追加
- 北海道日本海沿岸津波浸水想定データ（2017 年 2 月公開）の分析事例を追加
- 津波避難ビルへの徒歩避難シミュレーションの事例を追加
- スマホによる集団避難移動ログ分析の事例を追加



橋本 雄一 編　北海道大学大学院文学研究科　教授

古今書院 刊　定価 3,000 円　B5 判　176 ページ　2017 年 10 月初旬発売

［目次］

第Ⅰ部　基礎概念の説明　第 1 章 地理空間情報と GIS／第 2 章 測地系と座標系

第Ⅱ部　地理空間情報の入手と地図化　第 3 章 基盤地図情報のダウンロードと地図化／第 4 章 国勢調査データのダウンロードと地図化／第 5 章 国土数値情報のダウンロードと地図化／第 6 章 避難場所のデータベースと分布図の作成／第 7 章 北海道津波浸水結果 GIS データのダウンロードと地図化

第Ⅲ部　QGIS の分析技法　第 8 章 座標変換／第 9 章 空間データの結合／第 10 章 バッファとボロノイ分割／第 11 章 地図データへの属性データの結合／第 12 章 検索／第 13 章 オーバーレイ

第Ⅳ部　QGIS によるハザードマップの作成　第 14 章 ハザードマップの作成／第 15 章 数値標高モデルを利用したハザードマップ／第 16 章 地理院地図と QGIS を利用したハザードマップ／第 17 章 地理院地図を利用したハザードマップ／第 18 章 位置情報を持たない地図画像の QGIS での利用

第Ⅴ部　GIS による防災の分析事例　第 19 章 津波避難困難地域の人口推定／第 20 章 日本海沿岸の新想定データを用いた北海道の津波浸水想定人口推定／第 21 章　GPS ログデータを用いた疑似的津波避難の空間分析／第 22 章 津波避難ビルを対象とした避難行動シミュレーション／第 23 章 津波ハザードマップ作成マニュアルと自治体の防災活動

付録 1 シェープファイルの文字コード変換／付録 2 空間演算ツールやジオメトリツールがメニューに表示されない場合の対処法

注 文 書　送料無料　U43-3

ご注文の節は，この注文書を古今書院あてＦＡＸまたはメールでお送り下さい。

ＦＡＸ：０３−３２９１−２１５７　東京都千代田区神田駿河台 2-10　TEL：03-3291-2757

メールアドレス：seki@kokon.co.jp　メール題：橋本雄一先生ご紹介注文

書名・冊数・お名前・〒・ご住所・電話番号を明記ください。受注確認しましたら返信メールいたします。

★　代金は後払い（本同封の振込用紙にて）。この特価注文は古今書院への直接注文限定です。書店・生協では適用されません。

書　　名	定　価	著者紹介特価	注文部数
二訂版 QGIS の基本と防災活用	3,000 円＋税	2,754 円	

御 名 前 ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

送 り 先 ：（〒　　−　　）　　電話番号 ：＿＿＿＿＿（　　）＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿